

# 培養空調機 2 号設計資料

## G. 培養空調機・1台：仕様書

### 菌床の培養

菌床の培養条件を培養室の場所差を軽減させ、均一に培養する為、一定環境条件を保つための空調設備である。一般仕様より風量を増加させる機能を備えている。

注：

撤去、冷媒等の処理費用  
は別途見積もること

左記及び下記表記以上の  
性能を有している事

(注) 1. 性能は下表の運転条件で運転した場合を示します。[ ]内はインバータによる可変範囲を示します。  
2. 冷媒配管長さ、外径(肉厚)はR410A対応用の標準配管の場合を示します。  
3. 電源トランス容量は定格冷房運転時の1.5倍以上を見込んで選定ください。

運転条件(JISB8616)

冷房	吸込空気温度(室内)	乾球	27	℃	乾球		℃
		湿球	19	℃	湿球		℃
冷房	吸込空気温度(室外)	乾球	35	℃	乾球		℃
		乾球		℃	乾球		℃
暖房	温水暖房	温水温度	入口	℃	入口		℃
			出口	℃	出口		℃
	蒸気暖房	消費量		l/h			l/h
				kg/h			kg/h
暖房	電気暖房容量	消費量		kg/h			kg/h
				kW			kW

性能	法定冷凍能力	6.16/6.57	トン	トン
	冷房能力	40.0[18.0~45.0]	kW	kW
	消費電力	13.2/13.5	kW	kW
	運転電流	41.9/42.4	A	A
	力率	91/92	%	%
	始動電流最大	178/163	A	A
室内ユニット	型 式	RP-AP450KVP1		
	圧 縮 機	6.0+4.4kW 全密閉形		
	保 護 装 置	高圧遮断装置 吐出ガス過熱防止用サーミスタ 電流検出用変流器(圧縮機用) 電流検出用変流器(送風機用) ヒューズ(動力回路、 操作回路/室外ユニット用)  (保護装置作動時の 自動復帰回路厳禁)		
	製品質量	420	kg	kg
	IPコード	IPX0		
	風 量	121 × 2	m <sup>3</sup> /min	m <sup>3</sup> /min
室外ユニット	送風機用電動機	(0.17+0.12) × 2	kW	kW
	保 護 装 置	ヒューズ(動力回路/操作回路)		
	製品質量	104 × 2	kg	kg
	IPコード	IPX4		
	冷 媒	R410A		R410A
	[封入量(室内+室外)]	[出荷時 4.0+ 7.0×2 kg]		[ kg]
共通事項	冷媒配管長さ(注2)	最長100m		m
	室内外ユニット高低差	最高40m(室外が上)30m(室外が下)		m(室外が上、下)
	冷媒配管 外径×肉厚 (mm)(注2)	ガス配管 0~70m 70~100m 液配管	φ28.6×1.0(1/2H材) φ31.75×1.1(1/2H材) φ15.88×1.0	
	電 源	三相200V50/60Hz		AC φ V Hz

設備費明細表

NO.2培養空調機			場所			奥出雲椎茸株式会社	
	名称	仕様	数量	単位	単価	税抜き 金額	備考
	榎木センター 新棟2号機空調機 工事 日立製 設備用空調機	菌床の培養 菌床の培養条件を場所の差をなくし、床の高低に関係なく一定環境条件を保つ。 一般仕様より風量を増量する機能を備えている。法定冷凍能力6.16/6.57トン、冷房能力40（18~45）KW 3相200V					
	設備の設置及び試運転						
A.本体購入費							
1	年間冷房・インバータ・高静圧型	冷房能力40（18~45）Kw/（50/60）Hz	1	台			
2	プーリー・ベルト交換	高速回転 風量強化	1	個			
B.付属機械機器購入費							
3	背面遮蔽板セット		1	個			室内機用
4	防雪フード（右、左共用）		2	個			室外機用
5	防雪フード（吹出用）		1	個			室外機用
6	防雪フード（背面吸込用）		2	個			室外機用
7	平地用室外機架台	H1000 高置台	2	台			室外機用
C.事業雑費							
9	運送費 チャーター便		1	式			
	空調設備工事費						
1	機器本体（付属品共）		1	式			
2	部材費 A *冷媒工事		1	式			
3	工費 A *冷媒工事		1	式			
4	工費 B *電源工事費		1	式			
5	工費 C *ダクト工事費		1	式			
6	工費 D *配管工事費		1	式			
7	工費 E *搬入費		1	式			
	交通費						

G	設備費明細表						
	設備名	G	NO.2培養空調機		場所	奥出雲椎茸株式会社	
	空調機					税抜き	
	名称		仕様	数量	単位	単価	備考
	作業内容						
	新設搬入設置作業		(室内、外機共)				
	接続作業						
	蒸気配管接続作業						
	<工事費>	A	*冷媒工事				
	部材費						
	被覆銅管空調用		(保温材厚 10mm) 12.70 φ	4	m		
	被覆銅管空調用		(保温材厚 10mm) 15.88 φ	4	m		
	被覆銅管空調用		(保温材厚 10mm) 19.05 φ	4	m		
	被覆銅管空調用		(保温材厚 10mm) 22.22 φ	4	m		
	室内、外機渡り電源電線	VVF 20mm	x 3芯	10	m		
	室内、外機渡り電源電線	MVVS 1.25mm	x 2芯	10	m		
	室内、外機渡り電源電線	IV 1.6mm	x 1芯	10	m		
	ドレン (排水) 部材	VP 25	A	4	m		
	同上継手材			1	式		
	追加冷媒 R - 4 1 0 A		5 kg 程度	5	Kg		
	配管保温、化粧カバーラッキング (ガルバ)			1	式		
	ダクト外保温材 (ALK25 t)			1	式		
	工費 A ※ 冷媒工事						
	冷媒ドレン配管、電線接続他作業費			1	式		
	配管内不純物吸引、真空引、乾燥作業費			1	式		
	追加冷媒充填作業費			1	式		
	試運転作業費			1	式		
	配管化粧作業費 (ダクト外断熱共)			1	式		

G	設備費明細表							
	設備名	G	NO.2培養空調機	場所		奥出雲椎茸株式会社		
	空調機					税抜き		
	名称		仕様	数量	単位	単価	金額	備考
	< 工事費 > B * 電源工事費							
	電線	CVT 3 8 s q	E14 s q		m		使用せず	
	配管	VE42			本		使用せず	
	配管支持金物	(SUS)	φ 65吊りバンド		式		使用せず	
	雑材料、消耗品			1	式			
	配管配線費			1	式			
	< 工事費 > C ※ ダクト外工事費							
	寸法取、施工			1	式			
	SA亜鉛矩形ダクト	0.8 t	(供板工法) (材、工共)	4	m³			
	ガラスクロス2重キャンパス	1200×460×250L		1	枚			
	OA亜鉛矩形ダクト	0.5 t	(供板工法)	3	m³			
	RA亜鉛矩形ダクト	1.0 t	(供板工法)	5	m³			
	ガラスクロス2重キャンパス	1680×350×250L		1	枚			
	RAダクト支持金物		L型アングルスチール	1	式			
	< 工事費 > D ※ 配管工事費							
	配管取付作業費			1	式			
	< 工事費 > E ※ 搬入費							
	クレーンリース費			1	式			
	車両費	4 t ユニック車	道工具	2	台			
	室内、外機搬入据付費 (アンカー施工含む)	SUS	オールアンカー打ち	1	式			
	架台組立設置作業費			1	式			